

## 「今後、5～10年後の農業経営について」

「地区においての農業法人の設立が望ましい」

**「児童虐待！最悪の状況にならない具体策は！」**

日高正則議員



深刻な問題であることとは、十分認識している。問題解決に向けての一つの有効な手段だと思う。このような取り組みが町内全域に広がっていくようJAとも連携して積極的に支援をしていく考えである。

問 今後、5～10年後農業經營について。地域ごとの人・農地プランの作成を進めており、農家の皆様と今後の営農について検討を行い、地域の中に農地を集積・集約していくことを推進している。

問 羽根田・青木地の土石流対策については、土砂流出の要因と考えられる町道部から沢への雨水流入を減らさせるために、側溝を敷設する工事を行っている。

問 羽根田地区のため池の修理を行って、消毒薬とか資材提供は考えているのか伺う。

問 痛ましい事案について、対応のどこに問題があり、どうすれば防げると考えているか。

問 痛ましい事案に対する支援体制が弱体化していることが要因の一つ。妊娠期から子育て期までの絶え間ない支援が必要。

問 改正水道法についてセッション方式による、「要対協」を設置し協・支援センター・支援の採用があり得るか。

問 上下水道の採用があり得るか。

ると思うが伺う。

農業政策

農業全法案が可決されたときは、補助事業を有効に活用して町内全域のため池の安全対策を計画的に行つていく。

課農業政策長

農業政策

農業政策